中小企業産業大学校 研修アンケート（育成担当者様）

公益財団法人ふくい産業支援センター（中小企業産業大学校）

企業名			
資本金	万円	従業員数	人
所属・役職		記入者名	

中小企業産業大学校（以下「中産大」）で実施された研修で、 当てはまる番号を回答欄にご記入下さい。

Q1：過去５年以内（平成２７年４月以降）で、中産大の研修を受講したことがありますか？
① ある → Q1-2 Q1-3 へ
② ない → Q1-6 へ
③ わからない

Q１ 回答欄

Q1-2.：上記Q1 において①とお答えになった方、その理由をお教えください。（複数回答可）
① 座学だけでなく、演習を取り入れたプログラムが多い
② 県内他社人材、異業種の人材と交流ができる
③ 講師陣が魅力的である
④ 研修テーマが魅力的である
⑤ 距離的に近い
⑥ その他（ ）

Q１-2 回答欄

Q1-３：上記Q1 において①とお答えになった方、研修を通して得られた成果について、 将来性や可能性も含めて、お聞かせください。
① 大変成果があった又はその期待が大いに持てる → Q1-4 へ
② 成果があった又はその期待が持てる → Q1-4 へ
③ あまり成果がなかった又はその期待が持てない → Q1-5 へ
④ 全く成果がなかった又はその期待が全く持てない → Q1-5 へ

Q１-3 回答欄

Q1-4：上記 Q1-3 において①又は②とお答えになった方は 、理由をお聞かせください。（複数回答可）
① 受講者の知識・技術が向上した
② 受講者の意識・意欲が向上した
③ 習得した内容が他の従業員に伝達され 、組織活性化につながった
④ 職場における課題が解決した、又はその可能性がある
⑤ 生産効率が向上しコストの低下につながった、又はその可能性がある
⑥ 製品やサービスの質が向上した、又はその可能性がある
⑦ 事業の拡大や新たな分野への展開が図られた、又はその可能性がある
⑧ その他【具体的に（)】

Q１-4 回答欄

Q1-5：上記 Q1-3 において③又は④とお答えになった方は、具体的な理由をお聞かせください 。
（ ）

Q.1-6：Q1 で②とお答えになった方は、理由を教えてください。（複数回答可）
① 中産大の（研修事業の）存在を知らなかった
② 育成に時間を割けない
③ 受講料が高い
④ すでに他の研修機関の研修を利用している
⑤ 受講したい講座がない
⑥ O.J.T で十分である
⑦ その他（ ）

Q１-6 回答欄

今後の研修を企画する際の参考にさせていただきます。貴社での外部機関を活用した研修（中小企業産業大学校以外の研修も含む）に対する取組みについてお聞かせ下さい。

Q2：従業員を派遣する場合、何日程度の研修であれば参加可能ですか。（複数回答可）
① 半日 （目安：３時間）
② １日 （目安：６時間）
③ ２日間（目安：６時間×２日 連続日で開催されるもの）
④ ２日間（目安：６時間×２日 間隔をとって開催されるもの）
⑤ ３日間以上の長期間

Q2 回答欄

Q２-２：今後、教育の強化が必要と考える階層について、上位２つを選んでください。
① 新人社員研修（目安：入社１年未満）
② 若手社員研修（目安：入社１年以上５年未満または 20 代）
③ 中堅社員研修（目安：入社５年以上経過または 30～40 代）
④ 管理職（管理者前）研修
⑤ 経営者（次世代経営層）研修
⑥ 階層別での区分はしていない

Q2-2 回答欄

Q２-３：具体的にどの階層に対してどんなテーマを学ばせたいですか。
（例：新入社員に対してビジネスマナー、職場のルールについて学ばせたい。 ）
（例：若手社員に対してマーケティングの基礎知識やフレームワークについて学ばせたい。 ）

貴社における人材育成の取り組みと研修実施（派遣）の効果測定ついてお聞きします。

Q3：経営課題を見据えた育成計画を立て、研修実施（派遣）の目的を従業員に伝えていますか。
① ほとんどの研修で行っている
② 一部の研修で行っている
③ 行っていない

Q3 回答欄

Q3-２：研修後に効果の測定や把握、受講者に対するフォローを行っていますか。
① ほとんどの研修で行っている →Q3-3 Q3-4 へ
② 一部の研修で行っている →Q3-3 Q3-4 へ
③ 行っていない →Q3-4 へ

Q3-2 回答欄

Q3-3：上記 Q3-2 において①②とお答えになった方は、具体的な測定方法をお聞かせください。（複数回答可）
① 受講者へのアンケートやヒアリング調査等による満足度評価
② レポート・報告書の提出、試験などによる研修内容の理解度、学習到達度調査
③ 上司や同僚から行動面への評価を集めた行動変容の評価
④ 職場の業績向上度合いの評価
⑤ その他（ ）

Q3-3 回答欄

Q3-4：担当者として「研修効果測定法」の研修があれば参加を希望しますか。
① 参加したい
② 参加しない
③ わからない

Q3-4 回答欄

インターネットの普及とともに、ここ最近では e ラーニングが社員教育に取り入れられるようになりました。そこで、e ラーニングについてお聞きいたします。

Q4：社員教育に関する e ラーニングの実施状況についてお聞かせください。
① 既に実施している →Q4-3 Q4-4 へ
② 実施していない →Q4-2 へ
③ 以前実施していたが、現在は実施していない →Q4-2 へ

Q4 回答欄

Q4-2：上記 Q4 において②③とお答えになった方にお聞きします。今後の方針は決まっていますか。
① 1 年以内に実施する予定がある →Q4-3 Q4-4 へ
② 具体化していないがいずれは実施したい →Q4-3 Q4-4 へ
③ 強い関心がある →Q4-3 Q4-4 へ
④ 今のところ実施予定はない →Q4-4 へ

Q4-2 回答欄

Q4-3：上記 Q4 において①、または Q4-2 で①②③とお答えになった方にお聞きします。e ラーニングの導入（したい）理由を上位３つまで選んでください。
① 多数の社員の同時教育が可能
② 手軽に学べる
③ 学習時間が短い、隙間時間で学習可能
④ コストパフォーマンスに優れている
⑤ 基本・基礎教育に優れている
⑥ 遠隔地でも同一教育が可能
⑦ 繰り返し学習が可能
⑧ スマホやタブレットでの受講が可能
⑨ 集合教育の実現が困難である
⑩ その他（ ）

Q4-3 回答欄

Q4-4：今後、中産大で e ラーニングを導入した場合、どのような内容や、やり方であれば参加したいですか。（複数回答可）
① 座学を予習用として導入（時間の効果的活用）と中産大の講義との組み合わせ
② 座学やテストを復習用として導入（学習理解度の向上、情報の共有）と中産大の講義との組み合わせ
③ 全て e ラーニングで実施（動画を流す）
④ Web 会議システムを使った対面講座（双方向によるやりとり）
⑤ 参加しない

Q4-4 回答欄

Q５：中小企業産業大学校の研修および施設へのご意見、その他お気づきの点やご要望などがございましたらお聞かせください。

■研修に対するご意見・ご要望等

■施設に対するご意見・ご要望等

ご協力ありがとうございました。